

ほろかない

Public Relations Magazine

Horokanai



表紙 ◆ 幌加内町開基120周年目へ

CONTENTS

- 町長・議長年始の挨拶… 2～3
- 新年名簿… 4～7
- news spot（ニューススポット）… 8
- information… 9～11
- 平成28年の主なできごと… 12

<http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/>

JANUARY 2017

1

No.733

新年あけまして おめでとうございます

年頭のごあいさつ

幌加内町長

細川 雅弘



町民の皆様、新年明けまして

おめでとうございます。

平成29年の新春をご健勝でお
迎えられましたことを、心から
お慶び申し上げます。

また、平素より町政に対しま
して深いご理解とご協力を賜
り、心からお礼を申し上げます。

昨年は、4月に地域密着型特
別老人ホーム「テルケア」、7
月に「幌加内診療所」がそれぞ
れ開業し、10年に亘り議論を行
い懸案でありました「病院再編」

の問題解決を図ることができ、
関係各位に改めて感謝申し上げ
ます。無床化や休日医療の対応
など、ニーズをしっかりと把握し
施策を引き続き講じてまいりま
す。

本町の基幹産業である農業で
は、融雪期は早かったものの5
月後半から6月の降雨により、
播種作業がかなり遅れた上に、
8月の大雨による被害が懸念さ
れました。水稻、小麦、馬鈴薯、
イナキビは、平年作を上回りま
したが、そばは平年作を若干下
回り、大豆は積雪で54haほど収
穫できないものもありました。
畜産関係で固体販売が単価増な
どにより販売額を伸ばしており

ますが、農作物の減収や価格の
減などにより、農業全体では、
前年を1割程度減少となる見込
みであります。

今年こそは、昨年を挽回でき
る歓びに満ちた、豊穡の秋を迎
えられることを切に願うもので
あります。

幌加内高等学校では、全国そ
ば打ち選手権団体準優勝のほ
か、日本学校農業クラブ全国大
会農業鑑定技術競技大会、全国
高等学校定時制通信制生徒生活
体験発表会に出場、チャレンジ
職場体験ではドイツでそば打ち
の実習をするなど、各方面で名
声を博し、本町の知名度アップ
に大きく貢献しているところで
あり、今後の更なる活躍をご期
待しているところであります。

本年は、開基120年を迎え
る節目の年であります。先人た
ちが多くくの労苦を重ね、築き上

げてきた本町の歴史を振り返
り、更には、「幌加内そば」「朱
鞠内湖」「幌加内高等学校」な
ど全国あるいは世界に発信でき
る大きな資源・宝物を活かし育
て、活力あるまちづくりに一層
取り組みますとともに、少子高
齢化対策、病院跡地の有効利用、
地域公共交通対策などを着実に
進め、昨年開催の町政懇談会に
おいても、沢山のご意見を賜り、
今後も町民の皆様との対話を基
本に町政を進めてまいりたく、
より一層のご理解・ご協力をお
願いたします。

結びに、平成29年が町民皆様
にとりまして、輝かしい年にな
りますことを衷心よりご祈念申
し上げ、年頭のご挨拶と致しま
す。

新春のご挨拶

幌加内町議会議長

小川 雅 昭



平成29年の新春を迎え、議会を代表し謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様には、新春を清々しくお迎えのことと推察し、心よりお慶び申し上げます。また、昨年中は、議会活動及び町政に格別のご支援とご理解、並びに多大なるご協力を賜りましたことに心より厚くお礼申し上げます。

昨年を顧みますと、中国経済の減速や中東情勢の緊迫、原油安などを受け、株価が急落する波乱のスタートとなりましたが、政府による金融緩和、財政政策などにより景気は穏やかに持ち直しているとのことですが、地域経済、とりわけ私達の

生活が豊かになっている実感にはいまだに至っていません。

本町では、春先からの長雨と低音が続き播種作業が大幅に遅れ、日照不足もかさなり農家個々の収量にバラ付が見られ、水稲では販売額で若干の減少、そばについては、収量が例年を下回ったことに合わせ単価下落により農業所得が大幅な減少となりました。「そばの里幌加内」を国内外に発信し、ブランド化を強固に推し進め、確固たる地位を守り発展させる上で、大変厳しい状況だといわざるを得ません。

また、昨年末の臨時国会で、TPP法案が可決いたしましたのが、最大の経済国であるアメリカ次期大統領が脱退を示しており、先行きは不透明ではありますが、本町の農業及び社会経済への影響も大きく、今後の情勢に注視しまいりたいと思っております。

さらに本年は、経営所得安定

対策や米政策の見直しなど農業経営の重大局面を迎えており、安定した農業経営を維持し、安心・安全な農作物の生産が図られるよう地域の特性や資源を活用した持続的かつ実効性のある政策を急ぐとともに、商工業の発展や観光の振興、保健・福祉・医療や教育環境の充実など多様な化する社会情勢に対応した活力ある町づくりを進めて行くことが求められています。

議会活動としましては、昨年度は全国各地の大きな都市議会での政務活動費の不適切な使用が問題となりました。

改めて私達、政務活動費を認めていない末端の町議会も襟を正し、議員としての資質を自己に問い直し、町発展、住民の幸せ、議員定数の是非、議員活動のあるべき姿等も含め議会運営委員会で議論を深めて行っているところです。

また、昨年は長年自粛をしていました道外視察を実施しました。上川管内に移管し7年目を向かえますが、未だ解決していない選挙区の変更の中央陳情を強力に実施する傍ら、長野県の小川村及び山形村を視察させていただきました。高齢社会が進む中で一億総活躍が叫ばれ、お年寄りの会社が村の産業を支え

ている状況、そば作付面積の少ない中で全国的に知られている唐沢地区のそば街道の姿などを研修して来ました。際限なく増加する社会保障費とサービスの低下、先行きの不透明な農業政策の中で将来の本町の姿を模索する上で、参考になるものと考えております。

本町には、美しく豊かな自然や景観、先人から受け継いだ英知など様々な財産があります。その財産を大いに活用し、将来に向かって町民が安心して暮らせる「夢と誇りを持って生きいきと暮らすまち」を目指し、議員一同全力で取り組んでまいりたいと存じます。

新しい年を迎え、本町に課せられている課題は山積みしておりますが、特効薬は中々見つかりません。勇気と希望を持って住民目線での議会運営を忘れることなく、皆様と伴に町の将来展望をしっかりと見据え、町民の皆様の付託に応えられるべく、努力と研鑽を重ねていく所存であります。

町民皆様には、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご多幸と健やかな毎日でありますことを心からご祈念して新年のご挨拶いたします。

2017年 元日

Horokanai 2017.1

[illegible]

監事 市川喜春 〃 徳重隆	庶務係兼防災係兼職員厚生係兼情報管理係 西成亜姫奈	生涯学習推進アドバイザー 水上尚澄
〇農業者年金協議会 会長 高橋勝好	職員厚生係長兼広報統計係長兼庶務係 三浦依理子	事務長（高校） 高田美穂
〇土別警察署 幌加内駐在所 吉田鉄也 朱鞠内駐在所 佐藤和仁	財政係長 菊地宏 管財係長兼財政係 加藤洋恵	〇学校給食センター 所長（兼） 清原古典
〇空知森林管理署北空知支署 支署長 小野寺功	財政係兼管財係兼出納室出納係 小林大輝	次長 三上賢逸
〇北海道大学北方生物圏フィールド科学センター雨龍研究林 林長 吉田俊也	税務係長 山本めぐみ 税務係 村上隼哉	技術係主査 佐藤和俊
〇郵便局 幌加内郵便局長 川原誠 朱鞠内郵便局長 田中義博	情報管理係長兼庶務係兼防災係 兼広報統計係 椿英万	栄養士（栄養教諭） 山口雅司
〇北空知信用金庫 幌加内支店長 佐藤保則	広報統計係兼防災係兼情報管理係兼税務係 猪谷祐介	〇幌加内診療所 所長 長森崎龍郎
〇幌加内町建設業協会 会長 三津橋央 副会長 関口俊司 事務局 長 菊地康司	（出納室） 会計管理者 大野克彦 出納係 大家絢	事務 長 蔵前裕幸
〇役場 （総務課） 課長 大野克彦 庶務係長兼防災係長 安藝修 庶務係主査 堺秀樹	（地域振興室） 室長兼企画調整係長事務取扱 山本久稔 主幹兼地域振興係長兼そば振興係長事務取扱 野口卓也 そば振興係兼企画調整係兼地域振興係 飯沼剛史 地域振興係兼企画調整係兼そば振興係 梅津孔希 （兼）旧JR深名線跡地担当主査事務取扱 柏原潤	庶務係長 金森愛華 庶務係 丹波洋
	（朱鞠内支所） 支所長 竹脇剛 係 岡久貢太	理学療法士（兼） 理学療法士 小本剛
	（兼）旧JR深名線跡地担当係 北村卓也	看護師長 水谷裕美 准看護師 畠山泉
	（産業課） 課長 村上雅之 主幹兼商工観光係長兼林務係長兼水産係長事務取扱 新江和夫	〇朱鞠内診療所 所長 長大山和彦
	農政係長兼畜産係長 伊藤宗徳	〇歯科診療所 医師 堀直央
	農業振興係長 高木敏光 農政係兼畜産係兼農業振興係 藤本尚弥	
	商工観光係主査兼林務係主査兼水産係主査 渡邊義夫 地籍係長（併） 柏原潤 地籍係（併） 北村卓也	
	課長補佐（土地改良区派遣） 石黒政士 係長（土地改良区派遣） 堀川剛史	
	（農業技術センター） 農業技術センター長（兼） 村上雅之 農業技術センター次長（囑託） 笠井博文	
	農業技術センター事務長（兼） 新江和夫	
	（建設課） 課長 小野田倫久 主幹兼技術係兼水道係長兼下水道係長事務取扱 高田英樹	
	土木係長 山田英樹 管理係長兼水道係 塚田裕紀	
	建築係長 藤田夏樹 建築係兼土木係兼管理係 奥智之	
	水道係兼下水道係 大家優	
	（除雪センター） 所長兼車両係長兼管理係長事務取扱 木下敏夫	
	管理係兼車両係 佐藤淳	
	（住民課） 課長 長竹谷浩昌 主幹兼国民健康保険医療係長兼後期高齢医療係長事務取扱 岩本美佐江	
	主幹兼住民生活係長事務取扱 加藤誠一	
	環境衛生施設係長兼環境衛生係長 山谷弘一	
	戸籍年金係長兼環境衛生係 加藤美幸	
	環境衛生係兼戸籍年金係 佐藤雪枝	
	国民健康保険医療係兼後期高齢者医療係兼戸籍年金係兼住民生活係 西山慎也	
	（保健福祉課） 課長 中河滋登 課長補佐 木下八代恵	
	あんしん介護係長兼介護保険係 北村康栄	
	介護保険係長 相澤雅彦 しあわせ福祉係長 松岡剛	
	すこやか保健係長兼住民課国民健康保険医療係 伊藤理加	
	すこやか保健係長兼住民課国民健康保険医療係 宮内智子	
	すこやか保健係兼住民課国民健康保険医療係 寺林和哉 しあわせ福祉係兼すこやか保健係 荒洗佑	
	理学療法士兼あんしん介護係主査 小本剛	
	（保健福祉総合センター） センター長（兼） 森崎龍郎	
	事務長（兼） 中河滋登	
	〇教育委員会 教育次長兼社会教育課長 清原吉典	
	学務課長兼学校教育係長兼総務係長事務取扱 内山渉 車両係長兼総務係主査（兼） 三上賢逸	
	学校教育係兼総務係兼社会教育係 川内谷晋吾	
	社会教育係長 野村道宏 社会教育主査兼総務係 鈴木千尋	



地元産ゆめぴりか もち米を寄贈

12月1日(木)、(写真：上)幌加内町うるち米生産組合(組合長：徳重隆)より、地元産ゆめぴりかの新米30kg、幌加内町もち米生産組合(組合長：横窪敏明)(写真：下)より、もち米30kgを町教育委員会に贈呈されました。寄贈していただいたお米は、12月の学校給食で振る舞われています。



ほろたちスキー場 安全祈願祭

11月29日(火)、ほろたちスキー場の安全祈願祭が行われました。町長やスキー連盟の会長、指定管理者であるダンケジャパンの社長など、21名が参列し、今シーズンの安全祈願、玉串礼拝などの神事に臨みました。

細川町長より「幌加内の積雪は11月現在で全国1位を記録しており、*インバウンド効果にも期待しながら運営して下さい。」とあいさつ、(株)ダンケジャパン代表取締役 大谷 寿美子社長からは「指定管理を請けてから8回目のシーズンを迎え、今年も安心・安全なスキー場の運営に努めます。」と今シーズンの抱負を述べられました。

*インバウンドとは…

外国人による日本旅行者数を指します。



「協力除雪」で安全・安心で快適な冬の暮らしを！

●道路に雪出しや物を置かないで



車道や歩道への雪出しは、交通事故の原因となり非常に危険ですので、絶対にやめてください。

また、道路に通行の支障となる物を置くと、除雪車がはね飛ばしたり、機械を破損することになりますので置かないでください。

●屋根からの落氷雪事故に注意

落氷雪事故の発生が懸念される沿道建物等については、雪落としをお願いいたします。

軒下を通行するときは、屋根からの落氷雪に十分注意し、絶対に子供を遊ばせないでください。

落氷雪の除去の際には、歩行者への十分な安全対策を行うようにして下さい。



●玄関先の雪処理は各家庭で



除排雪作業は、広い地域を短時間で効率よく回らなければなりませんので、各戸の玄関先にたまった雪を個別に処理することは大変困難です。

各家庭で、除雪されますようお願いいたします。

●川に雪を捨てないで

雪を河川に捨てることは、河川の流れをふさぎ災害などの原因になります。絶対にしないでください。また、除雪機械などを使用した投雪により、河岸の転落防止柵が壊れるケースが頻繁に起きており、人的被害の危険もあります。

そのような行為を見かけた場合は問い合わせ先までお知らせください。

■国道・道道の道路通行止めなどの情報 (2次元コード)
 PC版 <http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/>
 スマートフォン版 <http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/sp/>
 携帯版 <http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/m/>



●しない・させない迷惑駐車



路上に駐車された1台の車のために、大型の除雪車が前に進めなくなり、除雪ができなくなる場合があります。円滑な作業の妨げとなり、交通事故の原因にもなるので、路上駐車はしないでください。

●ごみは指定の場所へ

除雪前の道路にごみを出すと、飛び散ったり埋まったりして、道路や河川が汚れてしまいますので、収集日の除雪後に、出すようにお願いします。

■お問い合わせ先

○国道／北海道開発局土別道路事務所 TEL: 0165・23・3146
 ○道道／旭川建設管理部事業室事業課 TEL: 0166・26・4461
 ○町道／幌加内町建設課 TEL: 0165・35・2123
 ○土別警察署 TEL: 0165・23・0110

平成28年度自衛官等募集案内

●自衛官候補生（男子）

応募資格：日本国籍を有し、採用予定月の1日現在、18歳以上27歳未満の男子

受付期間：現在受付中

試験期日：平成29年1月27日（金）・28日（土）

試験会場：陸上自衛隊旭川駐屯地（旭川市春光町）

又は、自衛隊旭川地方協力本部

●防衛大学校学生一般（後期）

応募資格：日本国籍を有し、平成29年4月1日現在、18歳以上21歳未満の男女（高卒・見込みを含む）

受付期間：平成29年1月21日（土）～27日（金）

試験期日：第1次試験 平成29年2月18日（土）

試験会場：防衛大学校（神奈川県横須賀市）

●お問い合わせ先

自衛隊旭川地方協力本部 南地区隊
（0166-54-5617）又は、役場窓口まで

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ



- ・いじめられている…
- ・学校に行きたいのに行けない…
- ・誰かに聞いてほしい…

そんな時に、相談できる窓口があります。

●電話相談

0120-3882-56

（無料、毎日24時間対応）



●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

65歳以降の定年の引上げや継続雇用制度の導入を検討している事業主の皆さまへ

「ニッポン一億総活躍プラン」（平成28年6月2日閣議決定）において、65歳以降の継続雇用延長や65歳までの定年延長を行う企業等に対する支援の実施が盛り込まれたことを受け、65歳超雇用推進助成金を創設し、65歳以上への定年引上げ等を行う企業に対して重点的に支援を行うことで、65歳以降も希望者全員が安心して働ける雇用基盤を整備するとともに「生涯現役社会」の構築を図ります。

概要については、次のとおりです。

平成28年10月19日以降に労働協約又は就業規則に以下の制度を規定し、制度を実施した場合に助成（1事業主につき1回限り）

	導入する制度	助成額
①	65歳への定年引上げ	100万円
②	66歳以上への定年引上げ又は定年の定め廃止	120万円
③	希望者全員を66～69歳まで継続雇用する制度の導入	60万円
④	希望者全員を70歳以上まで継続雇用する制度の導入	80万円

※①～④の複数の制度を合わせて導入した場合は最も高い額のみ支給

お問い合わせ、ご相談、申請等については、

独立行政法人 高齢・障害・求職者支援機構 北海道支部
（電話011-622-3351）が窓口となります。



H28年12月からの新しい洗濯表示



家庭洗濯	漂白	タンブル乾燥	自然乾燥	アイロン	クリーニング
40℃限度洗濯機「標準」* 40℃限度洗濯機「標準」* 30℃限度洗濯機「弱」* 40℃限度手洗い 家庭洗濯NG *洗濯機の機種により異なる	漂白OK 酸素系OK 塩素系NG 漂白NG	高温 80℃まで 低温 60℃まで タンブル乾燥NG	「日なた」「日陰」 干し 濡れ干し 平干し 濡れ平干し	高温 200℃まで 中温 150℃まで 低温 110℃まで *スチームなし アイロンNG	全ての溶剤ドライクリーニング 通常処理 石油系溶剤ドライクリーニング 弱い処理 ウェットクリーニング 非常に弱い処理 ドライクリーニング NG ウェットクリーニング NG



経済産業省

くわしくは 新しい洗濯



リーフレットがダウンロードできます



平成28年12月から
洗濯表示が変わります



住民税・確定申告の受付期間は 平成29年2月16日(木)から3月15日(水)までです(土日除く)

平成29年1月1日現在、幌加内町に住んでいる方は、住民税の申告または確定申告により、平成28年中の所得を申告していただくことになっています。申告をされないと、所得証明が発行されなかったり、国民健康保険税の軽減制度が適用されなかったりする場合があります。忘れずに申告してください。

□住民税の申告が必要な方

- 平成29年1月1日現在、幌加内町に住民登録されている方

※ただし、次の項目に該当する方は必要ありません

①確定申告をしている方

②事業所等から給与支払報告書が提出され、年末調整をした給与以外に所得のない方

□確定申告（所得税の申告・還付申告）が必要な方

- サラリーマンで給与の年収が2千万円を超える方
- 給与以外の所得金額が年間20万円を超える方
- 2ヶ所以上から給与を受けている方
- 事業をしている方、地代や家賃収入（不動産収入）のある方
- 土地や建物（不動産）を売った方
- 給与所得者で、年の途中で退職された方
- 平成28年中に医療費控除の対象となる医療費の支払いがある方

※医療費控除受ける方（平成28年中に支払った医療費から、保険金等で補填される金額を差し引いた残高が10万円以上、又は所得の5%以上である場合）

住民税申告、確定申告（所得税の申告・還付申告）に必要なもの

- 印鑑（認印で可）
- 農業所得、事業所得、不動産所得などがある方…収入・支出（経費等の内訳）がわかる書類
- 給与所得、年金所得などがある方…給与所得源泉徴収票、公的年金源泉徴収票
- 生命保険料等の控除を受ける方……保険料支払証明書
- 医療費控除を受ける方……医療費の領収書
- 国民年金保険料の社会保険料等控除を受ける方…日本年金機構交付の証明書

今回の申告から、本人確認書類を添付することとなりましたので、マイナンバーカード（個人番号カード）をご持参ください。マイナンバーカード（個人番号カード）をお持ちでない方は、次の書類をご持参ください。

①番号確認書類《本人のマイナンバーを確認できる書類》

◆通知カード

◆住民票の写し（マイナンバーの記載があるものに限り）のいずれかをご持参ください。

②身元確認書類《記載したマイナンバーの持ち主であることを確認できる書類》

◆運転免許証 ◆公的医療保険の被保険者証（保険証） ◆パスポート ◆在留カード

◆身体障害者手帳 などのいずれかをご持参ください。

□住民税の住宅ローン控除の適用を受けるためには、毎年申告が必要となります！

- 平成29年1月1日現在、幌加内町に住民登録されている方で平成28年分の所得税から控除しきれない住宅ローン控除額が発生した方は、平成29年3月15日(水)までに、「町民税道民税 住宅借入金等特別税額控除申告書」を提出してください。

お問合せ先

住民税に関すること 役場総務課税務係
所得税に関すること 深川税務署

電話 35-2121（内線115）
電話 0164-23-2191

後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 高額介護合算療養費及び医療費通知について ～

■ 高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。なお、手続きには市区町村窓口への申請が必要となります。

○後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。

○支給額が500円以下の場合には支給されません。

◆ 自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分		自己負担額の合計の基準額
3 割	現 役 並 み 所 得 者		6 7 万円
1 割	一 般		5 6 万円
	住 民 非 課 税 世 帯	区 分 Ⅱ (※ 1)	3 1 万円
		区 分 Ⅰ (※ 2)	1 9 万円

※ 1 世帯全員が住民税非課税である方

※ 2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または高齢福祉年金を受給している方

申請される方は、幌加内町役場住民課後期高齢者医療係までお申し出ください。

■ 医療費通知を全受診者へ送付します

これまでは希望者にお送りしていましたが、平成28年9月送付分より全受診者（平成28年1月～6月に受診された方）にお送りします。なお、発行時期は従来の9月と翌年3月に変更ありません。

【イメージ図】

受診年月	診療を受けた医療機関等	診療区分	日数	医療費総額	自己負担額
H28年1月	〇〇病院	医科外来	1	18,000	1,800
H28年2月	××薬局	調剤	1	10,000	1,000
合 計				28,000	2,800

※確定申告（医療費控除）の際の添付資料としては使用できません。

※この通知は皆様の受診状況についてお知らせするもので請求書ではありません。

◆ 医療費通知の活用について

- 医療費の推移が一目でわかるため、ご自身の健康状態の把握や健康管理に活用できます。
- インフルエンザ予防や健康診査など、皆様の健康保持・増進に役立つ情報が記載されています。
- 診療日数等に間違いがないか確認しましょう。

お 問 い 合 わ せ 先

北海道後期高齢者医療広域連合

住所 〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目

国保会館6階

電話 011-290-5601

幌加内町役場

住民課後期高齢者医療係

電話 35-2124

平成28年 幌加内町の主なできごと

1月

- 7日 朱鞠内湖漁協安全祈願祭
- 8日 幌加内消防「出初式」
- 10日 成人式
- 13日 小中学生書初め大会
- 20日 町功労者・産業貢献者表彰式

2月

- 13日 母子里クリスタルパーク
クリスタルピークス「ライトアップ」
- 14日 第8回ほろたちジュニアアルペン競技大会

- 21日 幌加内町下の句百人一首大会
- 25日 幌加内町農業関連試験研究報告会

3月

- 1日 幌加内高校「卒業式」
- 7日 幌加内消防団「危険予知訓練」
- 12日 幌加内中学校「卒業式」
- 13日 母子里と出会う旅～2016冬～(写真①)
- 19日 幌加内小学校「卒業式」
- 22日 みゆき保育所「卒園式」
- 26日 双葉保育園「卒園式」



①

4月

- 1日 幌加内町地域密着型特養「テルケア」開設
双葉保育園「入園式」
幌加内町農産物低温貯蔵施設「雪乃御殿」
初の雪入れ
- 3日 ONEWAY CUP第17回ほろたちジャイ
アントスラローム競技大会
- 7日 幌加内小学校「入学式」
朱鞠内小学校「入学式」
幌加内中学校「入学式」
放課後児童クラブ「入所式」
- 8日 幌加内高校「入学式」
みゆき保育所「進級式」
- 23日 上杉周大「そばの里大使就任式」
- 26日 春の防火パレード
- 28日 幌加内小学校「交通安全教室」

5月

- 2日 幌加内中学校「交通安全教室」
朱鞠内小学校「交通安全教室」

幌加内土地改良区「通水式」

- 16日 牛魂碑慰霊祭・馬頭観音慰霊祭
- 18日 町内合同清掃活動
- 21日 第31回東京幌加内会
あさひかわ幌加内会
- 24日 春の交通安全・林野火災予防パレード
- 27日 朱鞠内湖湖水開き・雨竜ダム建設殉戦者
及び水難事故者慰霊祭

6月

- 2日 幌加内高校「校内意見発表大会」
- 5日 幌加内中学校「体育大会」
ほろかない湖「公園開き」
- 11日 幌加内小学校「運動会」
上杉大使のそば畑「種まき」
- 12～26日 厳寒清流さらしそば販売
- 19日 朱鞠内小学校「運動会」
三頭山「山開き」
- 25日 子ども芸術劇場人形劇「おだんごばん」
- 27日 幌加内小学校「サッカー教室」(写真②)

7月

- 1日 戦没者追悼式
- 4日 幌加内診療所診療開始
- 8日 青少年非行防止・社民運動合同町内パレード
- 10日 第24回参議院議員選挙「投開票日」
- 17日 添牛内神社祭
- 21日 成人大学講座(講師:中谷信一氏)
- 22日 ウェルカム赤ちゃん記念品贈呈式
文化連盟芸術鑑賞会
「昭和ノスタルジアコンサート」
- 25日 幌加内神社祭
- 27日 幌加内消防演習(写真③)
消防功労者表彰式
- 30日～9月4日 政和アートフェス
- 31日 幌加内そばの日

8月

- 2日 上川管内町村身体障害者スポーツ大会
(会場:幌加内高等学校体育館)

- 5日 双葉保育園「七夕・盆踊り」
- 6日 上杉大使のそば畑「花見会」
第35回朱鞠内湖湖水祭
- 15日 第32回厳寒まつり
- 19日 全国高校生そば打ち選手権
(幌加内高校:団体準優勝)
- 20日 国道275号線通行止め(翌21日まで)
(写真④)

9月

- 3～4日 第23回幌加内町新そば祭り
(来場者:44,000人)
- 8日 地方創生講演会
(基調講演:石破茂(前地方創生大臣))
- 9日 文化講演会「伊奈かつぺいの世界」
- 10日 幌加内中学校「学校祭」
- 11日 双葉保育園「運動会」
上杉大使のそば畑「そば刈り」



③

10月

- 2日 幌加内中学校「吹奏楽部定期演奏会」
- 4日 福祉・老人のつどい
成人大学「消費者被害防止出前講座」
- 5日 幌加内高等学校「交通安全啓発活動」
- 8日 朱鞠内小学校「学芸会」
- 14日～11月3日 生涯学習フェスティバル
「一般作品展示」
- 15日 幌加内小学校「学芸会」
- 20日 生涯学習フェスティバル
「児童生徒芸能発表会」
- 21日 福祉スポーツ大会
- 22日 第40回産業祭
- 26日 交通安全町民集会・交通安全啓発・秋の防火
パレード
- 30日 生涯学習フェスティバル「ピアノ発表会」

11月

- 1日～25日 町政懇談会(町内7会場)
- 3日 生涯学習フェスティバル「一般芸能発表会」
- 5日 第25回コンサートin朱鞠内
- 6日 おかえり沼牛駅「改修御披露目会」
- 8日 第7回郷土うたの集い
- 13日 第28回町民ミニパレード大会
- 24日 税を考える週間書道展「表彰式」
(町内各学校)
- 29日 ほろたちスキー場安全祈願祭
- 9日 自治区長会議
- 17日 双葉保育園「お遊戯会」
- 26日 暴力追放運動街頭啓発

12月

編集室から

皆様、新年明けましておめでと
うございます。
今年、幌加内町開基120周
年の節目を迎える年になります。
『幌加内町』の変わらない景色、
変わる町並み、変わらない人情、
変わる豊かさ。故郷にける思い
は人それぞれですが、迎える未来
は皆さんの手で作られます。
“伝統は革新とともにある”
元気な人、豊かな大地、ともに
歩む協働のまち作りを一丸となっ
て目指していきましょう。